

編集委員が
インタビュー!

表紙：働く人シリーズに寄せて

給食センター職員の方に伺いました

- Q** お仕事内容は。
A 栄養士：献立や発注など給食管理業務です。
 調理師：安全で美味しい給食の提供です。
- Q** 食の安心・安全についてはどのように取り組んでいますか。
A 国産の食材をモットーにしています。加工食品を使うことが多いので産地や調味料をチェックして食材を選んでいきます。
- Q** どのようなアレルギー除去食を作っていますか。
A 卵と乳のアレルギーがある子どもの除去食を作っています。学校給食をより多くの子どもが楽しめるようにしていきたいです。
- Q** 給食の食べ残し量と廃棄方法は。
A 1日あたり約500kgの食べ残しが出ています。減らす対策として食育の実施をしてい

ます。食べ残しなどは、堆肥にして学校で使えるようにしています。

- Q** 給食を食べる子どもたちに一言お願いします。
A 空の食缶を見るととてもうれしいです。空の食缶の奥に子どもたちの笑顔が見えます。苦手な食べ物もチャレンジして残さず食べてください。



左から、滝隆之さん、渡辺みずきさん、柳川三鈴さん、福島直美さん、小峯諭さん

議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。市議会の議事録も見られます。

<http://www.city.fujimino.saitama.jp/categories/bunya/shigikai/>



3月定例会の傍聴者は110人でした。

傍聴をお待ちしています

次の定例会の
開会予定: **6月1日** 午前9:30~

請願締切予定: **5月20日** 午前10:00

市役所4階で開催します

議会広報常任委員会

- | | | | |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 伊藤美枝子 | 副委員長 | 渡辺 大 |
| 委員 | 加藤 恵一 | 委員 | 小林 憲人 |
| 委員 | 島田 典朗 | 委員 | 民部 佳代 |
| 委員 | 床井 紀範 | | |

表紙の題字を書いた人

福岡中3年 神木彩香さん

ふじみ野



平仮名と漢字をバランス良く書くのが難しかったです。この機会を頂けたことを自信に変え、これからも書道を頑張りたいと思います。

編集後記

春は、出会いと別れの季節です。この文を書いている3月は、別れの季節。長年、市役所でお勤めになった職員が退職され4月より新入職員がお勤めになります。悲しい別れと新しい出会いを繰り返し、ふじみ野市も昨年10年を迎えました。本年は、11年目“新しいスタート”を始めております。平成28年第1回定例会において市長より施政方針が述べられました。合併から10年の歩みの中で市民の皆様の様々な活動とふじみ野市に対する思いの中「オールふじみ野」の体制が整ったとのお話がありました。全ての市民が一つの家族のような“あったかいまち”を目指して平成28年度は、20年目に向けた“新しいスタート”の年。ふじみ野市議会も一助となりますよう鋭意努力して参りますので本年度もよろしくお願い致します。(加藤恵一)